

塩むすび



< ペンネーム ヒロミさん > 兵庫県

神戸を大地震が襲ってからもう20年以上経つのにまだ昨日のここのように忘れられない。揺れが収まり、割れたガラスを片付け、呆然とした中で母が握ってくれた塩むすび。天井に開いた穴から差し込む日の光の下、食卓を四人家族が囲んで食べた塩むすび。あのおむすびは、世界で一番のごちそうに思えた。

審査委員長のコメント

つらいなか、沢山のものが失われたなかでも、米と塩という単純さが力となって、家族4人を元気づけたという心が温まる物語です。